

## 2mm切開によるバネ指手術 (湯本式ガイドナイフ法)

バネ指は、指を曲げる腱がスムーズに動けなくなる状態です。

治療は、指の使用を減らし（できるだけ安静にして）、腱の周囲にステロイドの局所注射をします。

ただし、ステロイドの注射を繰り返すと腱が切れてしまう恐れがありますので、症状を繰り返す場合は手術をお勧めしています。

通常のバネ指手術は、局所麻酔をして手掌部をメスで小さく切って腱を包む腱鞘を広げます。皮膚切開は1センチ程度まで小さくしていますが、それでも手を頻繁に使わざるを得ないために、手術ができない方も多くいらっしゃいます。

そこで今回、超音波エコーで見ながら特殊な器具（ガイドナイフ）で腱鞘を切開する湯本式のガイドナイフ法を導入しました。

これでないと手術に慣れた医師なら、殆どの患者さんを2ミリの皮膚切開で短時間手術ができますので、切開による傷も小さく、手術後の回復も早くなります。

バネ指でお悩みの方は、当院の形成外科にご相談ください。

湯本式ガイドナイフ



中指手術時の皮膚切開の大きさ比較例



YouTube で「ばね指 ガイドナイフ」で検索すると湯本式の手術がご覧になれます。